

芸南たすけあい

第95号
20.1.15



『新年明けましておめでとうございませう。』
NPO法人芸南たすけあい
常任理事 事務局長
島 本 照 久

令和最初の新年を迎えご
祝辞を申し上げます。

身体が資本という言い方
をよくしますが、芸南たすけ
あいの資本は人でありませう。

芸南たすけあいで働いてい
る職員、ボランティアの皆さ
んは、文字通り献身的に仕事
をしてくださっています。感
謝します。

事務局長としての私の役
割は、皆が少しでも働きやす
くなるように黒子の役割を
果たすことだと考えていま
す。それぞれ年も性格も違
いますが、持ち味を生かして力
を發揮してもらえばと思
います。

働く人や利用者さんの笑
う声を聴くと、こちらも嬉し
くなってきました。なるべく明
るく楽しく働いてほしいと
思っています。

創業者の島本隆視、幸子の
目指したものの、それは芸南た
すけあいの理念にあるよう
に、助け合う社会をつくるこ
とでしょう。昨今の悲惨な事
件が続く心すさんだ社会に、
何とか愛を芽生えさせられ
ないか。優しい心で接し合え
ないか。理想論かもしれませ
んが、現に芸南たすけあいの
活動に現れている。一人暮ら
しのお年寄りのお宅へ話し
相手に入ったたり、介護保険の

仕事でも、形だけの仕事ではな
く、心のこもった愛情あふれる
サービスを提供している。

芸南たすけあいの職員は厳
しさの中にも皆優しい心の持
ち主だと思ふ。利用者さんの生
き様に接する時に、職員の生き
様も形作られ、そこに愛があふ
れている。

それは、助けられる側の人生
も助ける側の人生も豊に充実
したものにしていくのではな
いでしょうか。

介護の仕事は大変だが、そこ
に輝く大切なものがあると思
います。今年もいろんな人生ド
ラマに会うだろうと思ふませう
が、一つ一つのドラマに真摯に
向き合い、それぞれの人生も祝
福されるように祈ります。

